

## 現在県内で増加している感染症とこの時期に流行する感染症

県内で増加してきている感染症

### ☆伝染性紅斑(リンゴ病)



潜伏期間:10~20日ほど

感染経路:飛沫感染、接触感染

症状:軽い風邪症状(微熱や咳など)から始まり、頬に赤い発疹が現れ、体や手足にレース状の発疹が広がる

### ☆新型コロナウイルス



潜伏期間:2~4日

感染経路:飛沫感染、接触感染

症状:発熱、風邪症状(咳、鼻水、のどの痛みなど)、関節痛など

最近、発熱がなく、のどの痛みのみ出る場合が多いとされています

症状が改善していても、発症から10日目まではウイルスが体内にいるといわれているので、要注意です!

夏に流行する感染症



### ☆手足口病

潜伏期間:3日~5日ほど

感染経路:飛沫感染、接触感染

症状:軽い風邪症状(微熱、咳など)、手の平、足、口に水疱ができる

### ☆ヘルパンギーナ



潜伏期間:2日~4日ほど

感染経路:飛沫感染、接触感染

症状:38℃以上の発熱、のどの痛み、のどに水疱ができる

### ☆咽頭結膜熱(プール熱)



潜伏期間:5日~7日ほど

感染経路:飛沫感染、接触感染

症状:38℃以上の発熱(熱が上がったり、下がったりして5日ほど続く)のどの痛み、目の充血、目やに下痢など

症状がなくなってから2日経過するまで出席停止と決まっています

アルコールが効かない感染症も多くあるので、一番の対策は手洗いを行うことです。  
外出後や食事前は、しっかりと石けんで手を洗い、感染症を予防していきましょう!